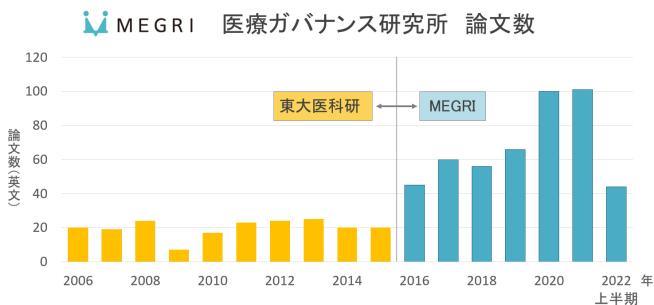


国内外との共同研究

海外では、米国、中国、英国、豪州、ネパール、アフガニスタンなどの研究者と共同研究をしています。2021年には37報の論文を発表しました。

国内でも、福島県(福島県立医大など)、広島県(エムネス)、鹿児島県(よしのぶクリニック)、福井県(オレンジホームケアクリニック)などの医療機関・研究所と共同研究を進めています。



2022年7月30日現在

【参照】PubMed, 他による

学生・若手指導



国内はもとより、スロバキア、チェコ、ハンガリー、モロッコ、タイなどの医学部に限らず我々の元で学ぶ意欲のある大学生や高校生をインターンとして受け入れています。

インターンを経験した大学生が筆頭著者の論文数は『ランセット』、『キャンサー・セル』など2021年には14報を発表しました。

若手医師・看護師向けには、毎週月曜日の夜、谷本哲也医師が「谷本勉強会」を開催し、論文作成を指導しています。

2021年は『ランセット』や『ニューイングランド医学誌』を含む23報の論文・論考を発表しました。



米ボストン在住の大西睦子研究員は共同研究のほかに、多くの学生たちを「ホームステイ」として受け入れてくれています。

ナビタスクリニック

当研究所の理事、久住英二医師は2006年、研究所スタッフや学生たちとともに新宿西口に「コラボクリニック」を開設。後に立川、川崎、新宿駅のエキナカに「ナビタスクリニック」を開院。



福島県浜通りでの医療・研究活動



2011年の震災直後から、福島県に入り、診療と研究を続けています。発表した英文論文は193報。

主導するのは坪倉正治医師で、2020年6月、福島県立医科大学放射線健康管理学講座主任教授になりました。2021年米『サイエンス』誌が、活動を5ページにわたり取り上げました。

製薬マネープロジェクト



2017年から尾崎章彦医師を中心としたチームで、製薬企業から医師へのカネの流れを調べ、データベースを無料公開しています。

これまでに45報の英文論文を発表しました。

製薬マネーデータベース
『YEN FOR DOCS』
<https://yenfordsocs.jp/>



OUR ACTIVITY

ABOUT US

2005年より東京大学医科学研究所探索医療ヒューマンネットワークシステム(後に先端医療社会コミュニケーションシステム)にて活動。2016年4月、特定非営利活動法人 医療ガバナンス研究所に移行しました。

現場からの医療改革推進協議会

2006年より毎年11月に開催。医療現場の問題を取り上げ、現場の視点から具体的な解決案を提案し、実際に行動します。

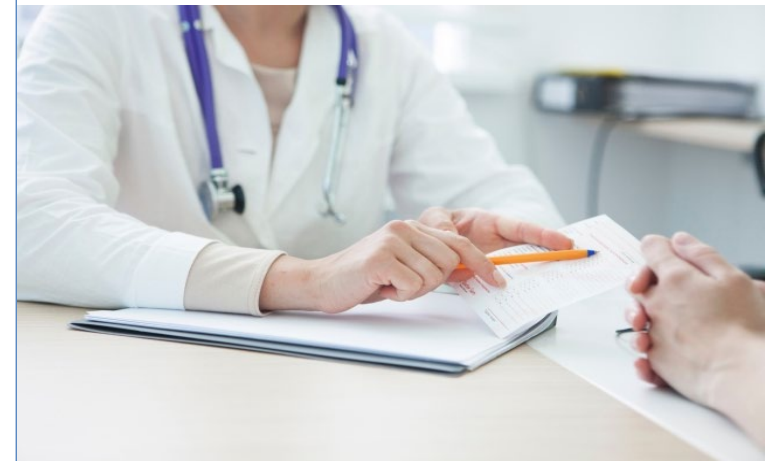


上 昌広 (かみ まさひろ)

医療ガバナンス研究所 理事長、内科医
兵庫県出身。1993年東京大学医学部卒。1999年同大学院医学系研究科修了、虎の門病院、国立がんセンター中央病院などで造血器悪性腫瘍を診療・研究。2005年より東京大学医科学研究所(特任教授)を経て、2016年4月より当法人理事長。現場からの医療改革推進協議会事務局長を務める。



特定非営利活動法人
MEGRI 医療ガバナンス研究所



Contact us for information

TEL1 : 03-6455-7401



TEL2 : 080-7031-3032

FAX : 03-3441-7505



〒108-0074

東京都港区高輪2-12-13

レジデンス高輪 201号室



exp-office@megriconnect.net

メールマガジンMRIC

2003年より、医療関係者、企業、メディア関係者、公務員、政治家、学生、一般など約5万人に配信。2017年12月からは、MRICの英語版「MRIC Global」の配信をスタート。世界各国からの寄稿を毎週月曜日に配信しています。

MRIC



<http://medg.jp>

MRIC Global



<https://www.mricg.info>

現場で活動し
官ではない公をつくる



<https://www.megri.or.jp>